

※ かい答は、《かい答用紙》に書きましよう。  
 木山さんは、「日本の文化を調べる」という学習で、「和菓子」について調べて新聞を作り、学級で発表しました。

【新聞の一部】

和菓子  
 大好き新聞

6月11日(木)  
 発行  
 ○年□組 木山

【アンケート結果】

【和菓子について】

だんごやまんじゅうなどの、日本風のお菓子のことを和菓子と言います。四季の変化を大切にしてきた日本人は、季節それぞれに合った和菓子を作り出しています。

ただ、アンケート結果を見ると、和菓子は、小学生にはあまり人気がないようです。そこで、和菓子のよさを知ってもらうために、今回は、季節のくだものを使った和菓子と、夏の和菓子についてしようかしたいと思います。

【季節のくだものを

使った和菓子】

季節のくだものを使い、おいしく食べられるように工夫した和菓子には、くりを①入たくりまんじゅうや、いちごをまるごとつんだいちご大福などがあります。

愛媛の特産品のみかんをつつんだ、みかん大福も作られています。



〈みかん大福〉



〈いちご大福〉



〈くりまんじゅう〉

【夏の和菓子】

五月五日の「子どもの日」のかしわもちは、子どもはんえいの願いをこめて食べられています。②また、かしわもちには、香りがよいかしわの葉が使われています。



〈かしわもち〉

水ようかんは、水分が多く、やわらかいので、冷やして食べると、つるんとして食べやすい和菓子です。冷やすことで、ずしさも感じられて、夏にぴったりです。



〈水ようかん〉

【感想の一部】

谷本 和菓子と言うと「あんこ」などのイメージしかなかったのですが、新聞では、くりやみかんなどの③季節のくだものを使った和菓子や、かしわもちなどの夏の和菓子を取り上げていて、日本人が、和菓子づくりでも、四季を大切にしていたことが分かりました。また、いろいろな和菓子を写真で見ることができたので、初めて知った和菓子についてもよく分かりました。

村上 夏の和菓子の水ようかんのところでは、暑いときに冷やして食べるとずしさも感じられるという、夏にぴったりの和菓子であるわけがくわしく書かれていたので、なっとくすることができました。

一 【新聞の一部】の中に使われている、○年□組で行った【アンケート結果】として、最もふさわしいものを次のアからエまでの中から一つ選んで、その記号を書きましよう。

【アンケート結果】

ア

好きな洋菓子ランキング

1位	ケーキ
2位	チョコレート
3位	プリン
4位	アイスクリーム
5位	シュークリーム

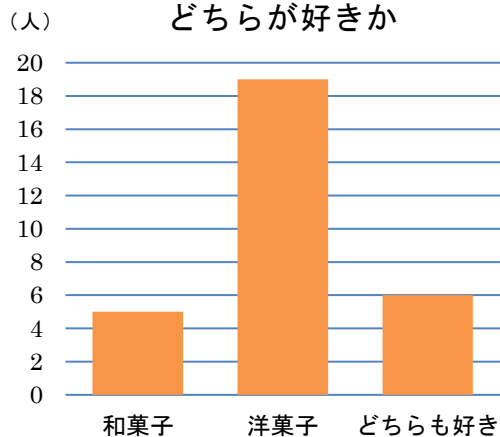
イ

好きな和菓子ランキング

1位	カステラ
2位	だんご
3位	大福
4位	わらびもち
5位	どら焼き

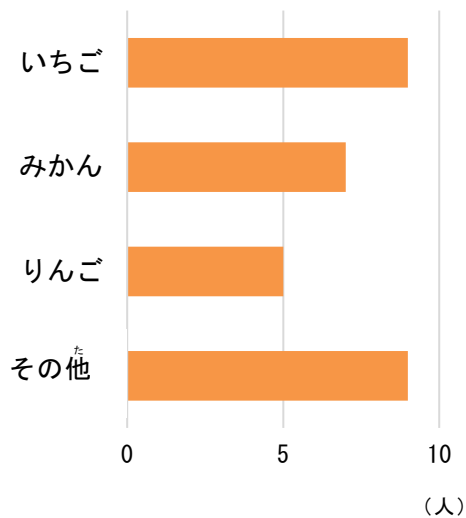
ウ

和菓子と洋菓子  
どちらが好きか



エ

一番好きなくだもの



二 木山さんは、【新聞の一部】の中の——線部①「入た」の送りながまちがつて  
いることに気づきました。正しい送りがなにして書き直しましょう。

三 村上さんの感想を聞いた木山さんは、【新聞の一部】の中の——線部②「また、  
かしわもちには、香りがよいかしわの葉が使われています。」の一文に、次の【か  
しわの葉の特ちょう】の内ようを加えて書き直すことにしました。あなたなら、  
どのように書きますか。一文で書き直しましょう。

【かしわの葉の特ちょう】

かしわの葉には、ばいきんをやっつける力がある。



〈かしわの葉〉

四 【感想の一部】の中の——線部③「季節のくだもの」という言葉を聞いた木山さ  
んは、次のように考えました。【木山さんの考え】の中の（ ）に当てはまる、  
最もふさわしい漢字一文字を書きましよう。

【木山さんの考え】

一年の中で、その食べ物が一番おいしくて、栄養がある  
時期を表す「旬」という言葉を聞いたことがあるけれど、  
みかん大福に使われるみかんの旬は、（ ）だと思ふな。  
その季節は、お店にたくさんのみかんがならぶし、ニュース  
などでも、年末やお正月用として、みかんを県外の人におく  
る話題が出るからね。



17

国語おう用カ強化シート かい答用紙

番 名前 (

)

一

二

三

四

一 ウ

二 入れた

三 例…かしわもちには、香りがよく、ばいきんをやっつける力があるかしわの葉が使われています。

四 冬